



No. 240号 2022 (令和) 4年 05月 24日

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政畝 1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

☎・F a x 0823-33-5836

- 5/3 事務局 右の肋骨が痛み 呼吸がつらく 休日の診察を受けると、骨折かどうか確かではないと、共済病院の診断。
- 5/4 例会で使用した道具類 胸が痛み 倉庫に格納が出来ず、矢吹氏にお手伝いをお願いした。
- 5/7 会報の作成 印刷・会員へ郵送 灰ヶ峰・休山の常設場へ車で走る。
- 5/9 呉野外活動センター 開園時の植林 樹木が大きくなって添え木が不要になっているので、添え木を切断して持ち帰る。ウン十年経過するも丸太を活用できそう。ドリルで丸太に穴をあける作業ドリルが何度も停止するので、ずいぶん手間取った。
- 5/12 会員の住所 バソコンから消えてしまった。ゴミ箱から探し出していただいたM氏
- 5/13 武田学園の生徒から ボランティアに参加したいと電話 4名の申込みにうれしい悲鳴。
- 5/14 中国自然歩道 大庭山 階段のケアガリを小さくするため半丸太にドリルで穴をあけてボルトを打ち込んで歩きやすく改善。(6段)
- 5/16 矢吹氏 宮岡 上山で 森の中 不用になっていた植林時の添え木 初めてチェーンソーの取り扱いに矢吹氏が挑戦。山から担ぎ出す。
- 5/17 会計係の変更 改印のついでに 呉信金から広銀に変更 口座開設に当たり いろいろと難しい書類を提出。
- 5/18 山から切り出した古い丸太 ドリルでボルトが通るような穴をあけて 登山路に立てかけた。灰ヶ峰登山路陥没地区(銀名水の下方) 県の依頼で森林組合 3名が作業直径 80cm近くもある大きな伐採 約20数本を斜面から切り出す約20万円。
- 5/19 野外活動センターから担ぎ出した古い丸太 ドリルで穴開け作業丸太が腕以上の太さ なかなか穴が貫通せず 何度もやり直し。矢吹氏と登山路に丸太を並べて歩く。古い丸太にボルトを少しだけ打ち込む。階段の段差を少しでも小さくする作業準備。

5月21日 土曜日 例会

ところ 呉野外活動センターから 上山まで(予定は 烏帽子岩山)

参加者 今村 田中 成田 矢吹 川島 末永 宮岡 男性7名

内容 階段のケアガリの縮小作業

いつになく参加者が少なく 作業時間に不安があったが、事前に古い丸太を登山路に おいていたので全員で効率よく作業が進んだ

帰り道 林の中から役に立たなくなった開園時の添え木を切断して皆で、22本持ち帰った。

後日 ドリルで穴をあけ ボルトを打ち込み 登山路に活用予定

○ 武田学園の生徒の新加入、コロナが心配につき中止と 5/20夜 残念な電話あり

次回 例会 6月5日 日曜日 灰ヶ峰 第2休憩所トイレ付 9時集合 平原～銀名水

げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目 18-14 ☎73-7001 たまき整形外科 2軒隣

ザ・ビック黄色いキャンペーン 毎月 11日 まとめた買物をお願いします



ケアガリの縮小 丸太を打っているところ



野外活動センター 今村 田中 成田 矢吹 川島 末永



中国自然歩道 大庭山 階段のケアガリ縮小



陥没した登山路復旧のため伐採した木材



陥没の登山路 周りの倒木り出したところ



斜面の倒木



登山路の上倒木切断



切断 倒木 谷を埋める